

# 平成26年中の消防局の災害・救急出動状況（速報）

西宮市消防局

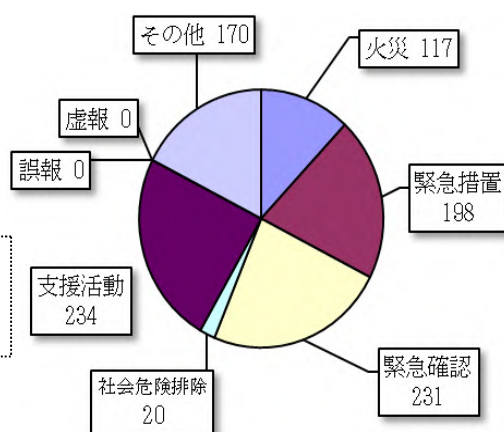
統計の数値は速報につき、変わる可能性があります。

## 1 消防隊の出動件数

消防隊の出動件数は、前年に比べ60件増加

消防隊の出動件数は、970件で前年より60件増加しました。火災と火災以外の比率は、火災117件（12%）、火災以外853件（88%）となっています。

火災出動以外の内容については、次頁「(2) 火災以外の内訳・件数」をご覧ください。



### (1) 火災件数

火災件数は前年に比べ5件増加  
また、火災により死者2名、負傷者25名発生

#### ア 火災件数は増加

火災件数は117件で、前年（112件）に比べ5件増加しました。

「建物火災」は74件で前年（61件）より13件増加し、「車両火災」が14件で前年（9件）より5件増加し、「その他火災」が29件で前年（42件）より13件減少しています。

イ 出火原因の第1位は「放火（疑い含む）」34件で、29年連続で出火原因の第1位となっています。

ウ 火災による死者は2名で前年（3名）に比べ1名減少しており、負傷者は25名で前年（8名）に比べ17名増加しています。

火災状況については、別紙資料1をご覧ください。

(2) 火災出動以外の内訳・件数

消防隊出動件数のうち、火災以外の出動は 853 件で 55 件増加  
多岐にわたる消防業務

出動種別で最も多いのは、救急隊等の「支援活動」、続いて、自動火災報知設備の鳴動調査等の「緊急確認」となっています。

火災出動以外の内訳は、次のとおりです。

種別	内 容	件数
緊急措置 (198件)	火災通報により出動し、火災に該当しない燃焼現象	54
	事後聞知等により出動し、火災に該当しない燃焼現象	32
	建物等の倒壊、落下に対する対応	1
	水防指令が発令されていない場合の水防対応	2
	危険物漏洩処理、交通事故等による油等流出処理	92
	ガス漏れ	7
	その他緊急対応措置が必要な事案	10
緊急確認 (231件)	怪煙上昇	22
	異音、異臭	31
	自火報、警報ベル、非常ベルの鳴動	157
	ガス、電気等の消し忘れ	0
	その他緊急確認が必要な事案	21
社会危険排除 (20件)	犬、猫等の保護、猿、蛇、蜂等の危険排除	19
	その他、社会的危険が考えられる事案	1
支援活動 (234件)	救急現場から要請があり、支援活動	30
	安全管理隊として支援活動	196
	上記に該当しない支援活動	8
誤報(0件)	通報者が災害と思い通報し、結果災害でなかった事案	0
虚報(0件)	通報者が非災害に対し、故意に通報し出動した事案	0
その他 (170件)	一覧表に該当しない事案	1
	補完出動	134
	高齢者、身体障害者等の介助	35

## 2 救助出動件数

前年より出動件数・救助人員ともに減少

- (1) 救助出動件数 3 2 6 件、救助人員 1 6 4 人  
救助隊が出動した件数は 3 2 6 件で前年より 2 2 件減少、救助人員は 1 6 4 人で前年より 4 2 人減少しました。
- (2) 事故種別は 1 位「建物事故」  
事故種別ごとに見ると、1 位「建物事故」1 3 4 件で全体の 4 1 % を占め、「交通事故」4 4 件となっています。  
また、「建物事故」1 3 4 件のうち 1 0 4 件が安否確認による事案となっています。

救助出動件数等については、別紙資料 2 をご覧ください。

## 3 救急出動件数

救急出動件数は、前年に比べ増加( 1 . 3 % 増 )

- (1) 救急出動件数、搬送人員数ともに、前年より増加  
救急出動件数は、2 2 , 4 1 6 件と前年より 2 8 5 件(約 1 . 3 % ) 増加し、4 年連続で 2 0 , 0 0 0 件を超え、過去最高の件数となっています。  
また、搬送人員数も 2 0 , 0 8 3 人となり、前年より 3 0 6 人(約 1 . 5 % ) 増加し、初めて 2 0 , 0 0 0 人を超え、過去最高となっています。  
当市ドクターカー制度による出動件数は 1 4 4 件で、前年より 3 0 件(約 1 7 . 2 % ) 減少しています。
- (2) 事故種別は昨年同様 1 位「急病」、2 位「一般負傷」  
事故種別ごとの出動状況は、1 位「急病」1 3 , 7 5 5 件で、全体の約 6 1 . 4 % を占めています。2 位のやけどや骨折などの「一般負傷」は 3 , 7 0 6 件で、「交通事故」は 1 , 9 1 4 件となっています。

救急出動件数等については、別紙資料 3、4 をご覧ください。

## 資料

## 1 平成26年中の火災状況

平成27年1月1日現在

区分	単位	平成26年	平成25年	比較	増減率	
火災件数	件	117	112	5	4%	
1日当たり	件	0.32	0.31	0.01	3%	
火災種別	建物火災	件	74	61	13	21%
	(内、住宅火災)	件	49	48	1	2%
	林野火災	件	0	0		
	車両火災	件	14	9	5	56%
	船舶火災	件	0	0		
	その他火災	件	29	42	13	31%
建物焼損面積	m <sup>2</sup>	939	513	426	83%	
1件当たり	m <sup>2</sup>	12.7	8.4	4.3	51%	
林野焼損面積	a	0	0			
1件当たり	a	0	0			
損害額	千円	167,485	91,106	76,379	84%	
死傷者	死者	人	2	3	1	33%
	(内、65歳以上)	人	1	2	1	50%
	負傷者	人	25	8	17	213%
主な出火原因	(1) 放火 (疑い含む)	件	34	33	1	3%
	(2) たばこ	件	22	14	8	57%
	(3) こんろ	件	19	12	7	58%

主な出火原因は、平成26年の上位を計上

印は減少

## 主な火災

出火日時	種別	用途	発生場所	死者	負傷者	備考
1月12日10時56分頃	建物	共同住宅	津門大塚町		3名	損害額～18,626千円
2月17日21時55分頃	建物	一般住宅	笠屋町	1名	1名	損害額～45,890千円
6月2日12時15分頃	建物	共同住宅	東山台1丁目			損害額～19,770千円
11月25日22時00分頃	建物	美容院	久出ヶ谷町			損害額～15,000千円
12月20日1時30分頃	建物	一般住宅	仁川五ヶ山町	1名	1名	損害額～16,500千円

主な火災とは、損害額1,000万円以上、焼損面積建物300m<sup>2</sup>、林野200a以上、消防長が必要と認める火災のいずれかに該当するものをいう。

## 2 救助出動件数及び救助人員

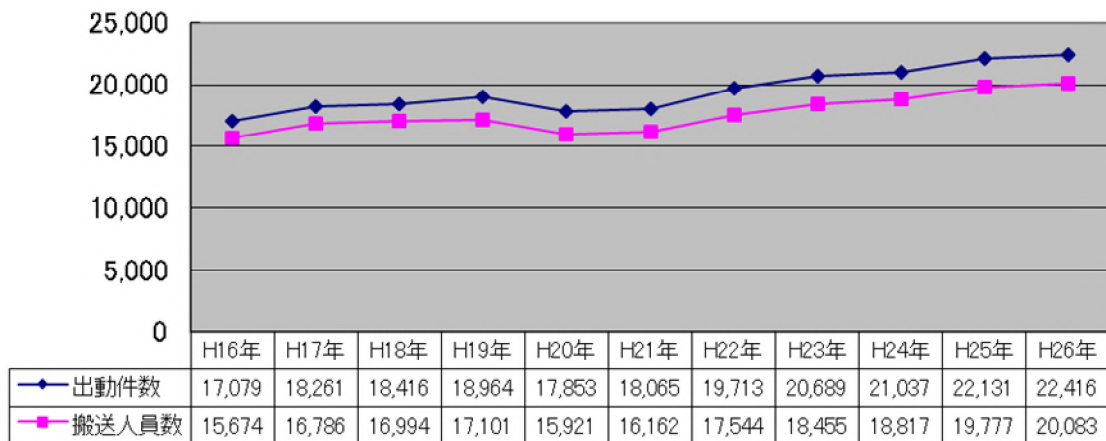
区分	総数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出動件数	326	10	44	8	1	3	134	4	0	122
救助人員	164	7	17	4	1	3	108	0	0	24

## 3 救急出動件数

	総数(件)	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成26年	22,416	17	3	7	1,914	155	215	3,706	107	210	13,755	2,327
前年との比較	285	8	2	4	50	20	12	200	2	32	127	68

印は減少

## 4 救急出動件数・搬送人員数の推移



資料提供

西宮市消防局

警防課～調査係 松本・尾崎

救助係 黒木

0798-32-7330

救急課～救急指導係 西岡

0798-32-7319